

田端文士村記念館

開館20周年

記念
企画展

文士村博覧会



百田三郎「板谷波山像」



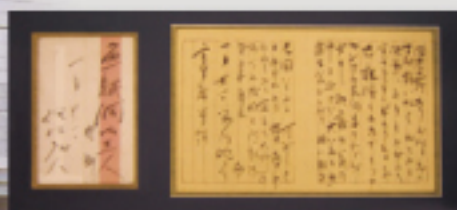
大雅堂並利八景 扇室小豆
(小杉放庵画/板谷波山作扇)

会期 10月25日(金)
~ 12月1日(日)

会場 田端文士村記念館エントランスホール
展示室・多目的ホール
(多目的ホール展示は11月15日(金)まで)

入場無料 ※休館日/月曜日(祝日の時は火曜日と水曜日)
11月26日(火)(祝日閉館に伴う振替)

- 明治29年 田端駅開業
- 明治33年 小杉放庵/田端163番地に転入
- 明治35年 正岡子規/横岸の自宅で死去、田端の大龍寺に埋葬
- 明治36年 板谷波山/田端512番地に転入、家を築く
- 明治37年 日露戦争開戦
- 明治42年 香取秀真/田端433番地に転入、鍍金工務を営む
- 明治43年 小杉放庵ら/田端506番地に「ボブ俱楽部」を創設
- 明治44年 宮本三十五/田端149番地に転入
- 大正2年 岡倉天心/田端147番地に転入
- 大正3年 第一次世界大戦勃発、芥川龍之介/田端435番地に転入
- 大正5年 室生犀星/田端163番地に転入
- 大正7年 早稲らいてう/田端445番地に転入
- 大正9年 サトウハチロー/田端543番地の福士幸次郎宅に同居、野口雨情/田端351番地の「金の船(金の星)」編集部に寄稿
- 大正10年 龍井孝作/田端571番地に転入、竹久夢二/田端156番地のモリレオ兼宅に一時滞居
- 大正12年 関東大地震発生、菊池寛/田端523番地に転入
- 大正13年 林実美子/田端320番地に転入、坂本龍一/田端142番地の大盛館に下宿
- 大正14年 土屋文明/田端500番地に転入、萩原朔太郎/田端311番地に転入
- 大正15年 佐多稲子/田端188番地に転入、(昭和元年) 岩田専太郎/田端476番地に転入
- 昭和2年 芥川龍之介自死、川口松太郎/岩田専太郎の隣家に転入
- 昭和3年 浜田庄司/田端495番地に転入
- 昭和4年 田河水泡/田端155番地に転入、小林秀雄/義弟田河水泡宅に同居
- 昭和5年 中野重治/田端445番地に転入
- 昭和13年 村上元三/田端79番地に転入
- 昭和16年 太平洋戦争開戦
- 昭和20年 4月の空襲により田端地区のほぼ全域が焼失



芥川龍之介室生犀星宛書簡



室生犀星「田端村」原稿

記念
講演
会

大正文学の幻想性

~芥川龍之介、佐藤春夫を中心に~

文学、映画、旅を中心とした評論やエッセイ、翻訳など、幅広く活躍されている文芸評論家の川本三郎氏をお招きし、芥川龍之介、佐藤春夫を中心として大正文学についてご講演いただきます。

【講師】 川本 三郎氏 (文芸評論家)
【日時】 平成25年10月26日(土) 14:00~15:30 ※開場 13:30
【会場】 田端文士村記念館多目的ホール
※申込方法は裏面をご覧ください



芥川龍之介切腹本

事前申込制